

道徳教育実践報告：中学校の道徳教育

佐々木 隆

プロローグ

2021年7月10日（土）に私立武蔵野中学校で「道徳」のゲストスピーカーとして2時間の授業を行う機会があった。筆者は同校（武蔵野高等学校・武蔵野中学校）については1992年4月～2001年3月に英語の非常勤講師として勤務していた経験がある。現在は教職課程ではいわゆる「道徳」に特化した科目の担当はないが、「総合的な学習の時間の指導法」で道徳の内容を扱っている（佐々木 a 1-27）（佐々木 b 1-52）。また、「ポップカルチャー論」ではインターネットの抱える問題として不適切なコメントや写真・動画の投稿やデジタルタトゥーを取り上げてきた（佐々木 c 3189-3195）。

今回は中学生1～3年生を対象にしたものであるため、できるだけ新しい内容で身近な話題のものから道徳教育に相応しいものとしたが、その内容及び中学生や同席していた教員の反応などを含めた実践報告としてまとめることとした。

1 第1時間目「他者理解 世界はみな同じ、それとも世界はみなバラバラ？」（9:00～9:50）

音声及び動画を組み込んだパワーポイントを使用しながら、中学1年生から3年生（68名）を対象に合同で行った。

最初は簡単な講師の自己紹介を行ったあと、「道徳を説明するとどういふものですか？」と言う質問を中学生の何人かに聞いてみた。

- ・ 人に関係しているもの。
- ・ 人間関係に関係しているもの。

・人が暮らしていく社会に必要なもの。

道徳を説明するとどういふものですか？



『広辞苑』(2018)の定義

①人のふみ行うべき道。ある社会で、その成員の社会に対する、あるいは成員相互間の行為の善悪を判断する基準として、一般に承認されている規範の相対。法律のような外面的な原理。今日では、自然や文化財や技術品など、事物に対する人間の在るべき態度もこれに含まれる。

一般的な定義として『広辞苑』のものを提示した。道徳はこれまで人を対象にしていたが、「今日では、自然や文化財や技術品など、事物に対する人間の在るべき態度もこれに含まれる」という点に注目した。広くは環境問題、ゴミ問題、動物虐待、モノを大切に作る心なども含めて現在では道徳の範囲で取り扱われるものであることを紹介した。

よく言われること

- ・道徳には罰則はないが、規則には罰則が伴う。
- ・欧米は処罰型社会、日本は許し型社会と言われてきました。西洋は罪を犯したからそれに対して罰がある。罰せられないように罪を犯さないようにするという考え方。
- ・日本は相手に迷惑をかけないようにすることが美徳であり、相手に気を遣うことが小さい時から求められ、それができなかった場合には謝り、許してもらおうという構造になっている。一定の範囲を超えると法律に基づき処罰される。

歴史的に社会構造が違う

●欧米は処罰型社会

欧米は古来より狩猟や遊牧など、移動しながらの生活を送ってきた。このため一定の安定した生活を送るためには、ある一定のルールを設け、それが守られなければ、追放される。もしそのルールに従えない場合にはその地域から自ら出ていくことになる。これが宗教的なものと結びつく。例としてイギリスから新世界をもとめて船で出航したビルグリムファーズ（清教徒の連立船祖）がある。（北）アメリカ大陸への移住である。

歴史的に社会構造が違う

●日本は許し型社会

日本は狩猟生活から定住型の農耕生活が中心の社会となる。農耕はひとりではできないため、常に協働作業を必要とする。しかも定住している。ルールを守らない人に一定の罰を与えながらも、許し、また協働作業に参加してもらおうになる。

チェスと将棋の違いに似ていますが、どういうことかわかりますか？

まずよく言われることだが、道徳と規則の違いについて簡単に触れた。道徳には罰則はないが、規則には罰則が伴うこと、欧米は処罰型社会、日本は許し型社会と言われい

ることを説明した。西洋は罪を犯したからそれに対して罰がある。罰せられないように罪を犯さないようにするという考え方であるが、日本は相手に迷惑をかけないようにすることが美徳であり、相手に気を遣うことが小さい時から求められ、それができなかった場合には謝り、許し

てももらうという構造になっている。一定の範囲を超えると法律に基づき処罰されることを紹介した。

「道徳」は特別なものではなく、学校法人武蔵野学院の建学の精神「他者理解」にもその内容が含まれている。他者理解はまず他者の存在を認め、その次に理解するように努める。他者をすぐに理解することはできない。容認するとは排除しないことが重要である。文部科学省では道徳の説明として「自立した人間として他者と共によりよく生きる」(文部科学省 別添 16-1)が取り上げられている。

このあとクイズ形式で中学生に答えてもらった。「アメリカの場合を想定していますが、さて、皆さんはどうなると思いますか？」という問いだ。

- ・おとうさんとおかさんが結婚記念日にふたりで夕食をとるため、18歳の子供は家で留守番になった。(州によって若干異なる)
- ・おとうさんとおかさんが結婚記念日にふたりで夕食をとるため、15歳の子供は家で留守番になった。(州によって若干異なる)
- ・おとうさんといっしょに近くのホームセンターに車で行ったが、興味がなかったので、12歳の子供が車で30分くらい待っている。
- ・おとうさんといっしょに近くのホームセンターに車で行ったが、興味がなかったので、9歳の子供が車で30分くらい待っている。

アメリカの児童に対する考え方であるが、どれも児童虐待に相当するものだ。日本とは全く異なる状態である。

- ・16歳の高校生がお店が混んでいたため、缶ビールを買って、友達を呼んで近くの公園で友達と一緒にビールを飲んだ。
- ・18歳の大学生がお店が混んでいたため、缶ビールを買って、友達を呼んで近くの公園で友達と一緒にビールを飲んだ。

・20歳の大学生がお店が混んでいたのので、缶ビールを買って、友達を呼んで近くの公園で友達と一緒にビールを飲んだ。

アメリカは18歳が成人であるが、公園等の野外では飲酒は法令上禁止されているのである。日本人的な感覚では最後の事例は一見よさそうであるが、これも法令に反する行為なのである。アメリカでは子供は守られているという印象が強い。しかし、これには誘拐をはじめ、社会全体が安全ではないという背景もあるので、単純にアメリカと日本の違いについて、「よい」「悪い」の判断はできないだろう。アメリカ社会では「銃」の存在がいろいろな方面に影響していると考えられる。

このような状況を考えると、アメリカでは絶対に考えられない日本のテレビ番組があるが、それは何かを聞いてみた。

[ヒント]

小さなこどもがひとりで、、、さて何でしょう。

『はじめてのおつかい』（日本テレビ系列）だ。アメリカなら児童虐待に相当することになる。安全な日本ならではの番組だ。さらに身近な事例としてアニメを取り上げてみた。「アメリカでは『セーラームーン』は大人からも支持されていますが、『プリキュア』は支持されていません。どうしてだと思いますか？」という問いに対して、はじめは沈黙が続いたため、戦い方にどんな違いがあるかをヒントを与えた。すると、『プリキュア』は打撃が多いという発言があった。次に『ドラゴンボール』の事例も紹介した。

● 『セーラームーン』
おもに月や水晶などからパワーを得て、そのパワーで相手と戦います。相手と離れて戦うことが多い。

● 『フルキュア』
おもに打撃を中心とした戦闘スタイル。最近では少し変わってきましたが、当初は打撃型戦闘美少女ということから、接近戦となります。

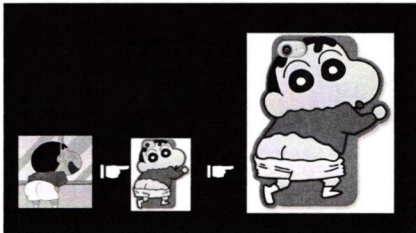
戦闘シーンが暴力シーンとして捉えられた。
しかし、「ドラゴンボール」のもつストーリーや孫悟空（カカロット）のキャラクターが理解されるようになると、うしたこともなくなり、批判もなくなるといったことになった。それ以降は欧米をはじめ、大人気のアニメとなった。

また、

『巨人の星』を知っていますか？



インドでは幼児虐待と捉えられ、放送ができなかったことがあります。捉え方は国によって様々です。
→ こんなこともありました。次のスライドへ



宗教的な制約
できるだけ肌は隠す
女性には「顔」なども隠す



児童虐待に敏感な文化ではマンガ・アニメとはいえ、こどもへの平手打ち（いわゆるビンタ）するような場面を公共の放送では流せないだろう。『巨人の星』は日本テレビ系列で1968年3月30日～1971年9月18日に放映された。当時は「巨人・大鵬・たまご焼き」と言われるくらい、巨人は大人気だった。また当時の時代では学校教育でもいわゆるビンタなども実際にあった時代だ。日本でも現在とは全く違う。『クレヨンしんちゃん』は親を呼び捨てにする言い方が当初は大きな話題となったが、このおしりを出す場面は文化によっては許されないところもあるのだ。

今では世界中で大人気の『ドラゴンボール』も当初は欧米でも非難の対象だった。それは戦闘シーンが暴力シーンとして捉えられたことや、アニメとは言え、必要以上の戦闘シーン、行き過ぎた残酷性が問題視された。しかし、『ドラゴンボール』の持つストーリーや孫悟空(カカロット)のキャラクターが理解されるようになると、こうしたこともなくなり、批判もなくなるようになった。それ以降は欧米をはじめ、大人気のアニメとなった。

次に最近の話題として『鬼滅の刃 無限列車編』の映画を取り上げた。かなりの生徒がこの映画を観ていた。日本だけでなく、国ごとに映画を公開するための基準がある。それをレイティングと言うが、これが日本は海外と比べるとかなり甘い基準となっていることがわかる。

日本の場合 PG指定
parent guidance suggested

PG12

12歳未満の年少者には保護者の助言・指導が必要となる〈PG12〉区分に決定した。親の指導さえあれば年齢に関係なく誰でも観覧できるとの結果に落ち着いた。親は同伴しなくても結果的に子どもだけでも見ることができる。

アメリカの場合 R指定


R (Restricted)

17歳未満の観賞は保護者の同伴が必要。激しい暴力、ヌード、薬物乱用など、成人向け要素を確実に含むと判断されたもの。子供の喫煙、拳銃発砲、無許可の外泊などを含む。

では『鬼滅の刃』の子供の喫煙、拳銃発砲、無許可の外泊についてはどうだろうか。喫煙の場面はない。拳銃発砲はないが、刀で鬼の首を切り落とすシーンや斬りつける場面がある。無許可の外泊については煉獄杏寿郎が設定では20歳であるが竈門炭治郎をはじめ、設定的には17歳未

日本での映画興行成績

| 順位 | 作品タイトル | 興収(億円) |
|----|----------------|--------|
| 1 | 劇場版「鬼滅の刃」無限列車編 | 401.3 |
| 2 | 千と千尋の神隠し | 316.8 |
| 3 | タイタニック | 262.0 |
| 4 | アナと雪の女王 | 255.0 |



満である。こうした背景もあるかもしれない。このためアメリカでは子供だけで映画を観に行くことはできない。そうなれば興行収入にも大きく影響すること

なる。アカデミー賞アニメーション部門へのノミネート以前の問題だ。日本ではアニメ映画の記録を塗り変えるほどの大ヒットとなった。2021年6月13日段階での興行成績を紹介した。

では海外では日本のマンガやアニメをどのように捉えているのだろうか？英語辞典での定義を見ると次の通りだ。

Oxford Dictionary of English(2010) による“manga”の定義
a Japanese genre of cartoons, comic books, and animated films, having a science-fiction or fantasy theme and sometimes including violent or sexually explicit material.
科学小説、ファンタジーをテーマ/性描写あるいは暴力描写を含む

Oxford Dictionary of English(2010)による“anime”
Japanese film and television animation, typically having a science-fiction theme and sometimes including violent or explicitly sexual material. Compare with MANGA. Origin 1980s: Japanese
科学小説、ファンタジーをテーマ/性描写あるいは暴力描写を含む

欧米人にとって日本のマンガ、アニメは暴力的あるいは性描写については過激な面があることが指摘されている。欧米人は日本人とマンガ、アニメの捉え方が異なるようだ。

欧米の人が思っているマンガ・アニメ
子供用の楽しく、子供の心身に悪影響を与えないもの。
アメリカで言えば、ティーン映画のようなもの。

日本のマンガ・アニメ
日本のマンガ・アニメは子供向けのものであれば、10代後半を対象にしたものなどもあり、年齢の幅が広い。

日本のマンガ・アニメ
子供向けに製作されても、大人も楽しめる内容のものが多く、あるいは小さい頃から見ているため、マンガ・アニメ等を見ることに抵抗がなくなっていることも理由のひとつ。ゲームも同様。

児童虐待を含め、子供を守るという観点が強い欧米では、子供への悪

影響という点にも注意していることが強く感じとれる。

最近のマンガ・アニメで評価の分かれるものがある。『デス・ノート』、『進撃の巨人』、『東京喰種』はその代表である。『デス・ノート』はいじめの対象にもなり、『進撃の巨人』や『東京喰種』は食人のシーンがあるため、子供に見せるには相応しくないようだ。

まとめとして、中学生にあらためて確認してみた。「世界はみな同じ、それとも世界はみなバラバラ」なのか？反応は「世界はみな違う」ということだ。このため、特に海外へ旅行に行く時には、日本で当然と思っているが、現地では受け入れられないことがある。「他者理解」はまず相手の存在を認め、次にそれを受け入れていくことだ。受け入れることとは「知る」ことが重要だ。その延長線上に「理解」がある。まずは相手を「知る」ことが重要ということになる。世界は必ずしも同じではないことを知ることが重要！（休憩）

2 第1時間目の授業内容の狙い

中学校の道徳教育をどのように進めるには学習指導要領に基づくことが求められる。「第2章 道徳教育の目標」では次のような解説がある。

学校における道徳教育は、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標とする教育活動であり、社会の変化に対応しその形成者として生きていくことができる人間を育成する上で重要な役割をもっている。（文部科学省 8）

上記を踏まえつつ、学校法人武蔵野学院の建学の精神「他者理解」と文科省の道徳の考え方の根底にある「他者との共生」を異文化における道徳等の考え方の違いを日本とアメリカ等を比較することでグローバル化

に対応できるよう考察を深めることができるを示すよう務めた。
さらに次のような解説も重視した。

(2) 物事を広い視野から多面的・多角的に考える

グローバル化が進展する中で、様々な文化や価値観を背景とする人々と相互に尊重し合いながら生きることや、科学技術の発達や社会・経済の変化の中で、人間の幸福と社会の発展の調和的な実現を図ることが一層重要な課題となる。こうした課題に対応していくためには、人としての生き方や社会の在り方について、多様な価値観の存在を前提にして、他者と対話し協働しながら、物事を広い視野から多面的・多角的に考察することが求められる。(文部科学省 16)

道徳教育の教材はいわゆる文学作品やドキュメント記事などにより、読むことによって学ぶことが多い。これではどちらかと言えば、国語の解釈になってしまうのではないかと言う危惧がある。そのため、次の2点を意識した。

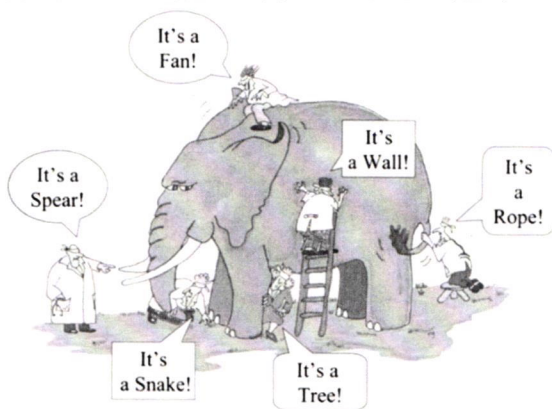
- 1 生徒の関心を高めるため、クイズ形式を取り入れるとともに、マンガ・アニメを取り上げながら身近なものからテーマを設定することで、「道徳」を教わるのではなく、海外との比較を通して多様な価値観の存在を理解することができる
- 2 生徒同士の発言から、発展的な学びへ展開すること期待しながら、生徒が講師とのコミュニケーションにより授業を展開させ、双方向の授業をすることができる。

授業では講師からの一方的な内容提示ではなく、内容や質問についてどう考えるかなど、双方向でのコミュニケーションを取りながら行うように務めた。身近な話題として『ドラゴンボール』『美少女戦士セーラーム

ーン』『プリキュア』『クレヨンしんちゃん』『巨人の星』『鬼滅の刃 無限列車編』『デス・ノート』『進撃の巨人』『東京喰種』といったアニメを利用したことで、生徒にとってはイメージがつかみやすいように務めた。

3 第2時間目「きれいな花、美しい花にはとげがある 便利なツールは危険なツールでもある」(10:00~10:50)

まず、「群盲象を評す(撫でる)」⁽¹⁾の図を生徒に見てもらった。



この図は江戸時代でもすでに紹介されていたものだが、インドの古い寓話のひとつだ。「さて、これは一体何を言いたいのでしょうか？」という問いを投げかけてみた。生徒は次のように発言した。

- ・物事は一つの方向からはわからない。
- ・見方によって物事は変わる。

筆者は次の4点を解説を行った。

- ・ものごとはひとつの方向からみても全体を見ることはできません。
- ・様々な面から捉えることが重要だということになります。
- ・自分の考えだけで進めるのではなく、他人の意見にも耳を傾け、総合的に判断することが重要なのでは？
- ・他者の言うことにも耳を傾け、自分が判断するときの助けとすることが大切です。

現在、そしてこれから避けては通れないものが2つあります。

- 1 グローバル化に伴い、国際語である英語に全く触れずに過ごしていくとはできない。将来の仕事でも海外製品を全く使っていない、海外とのやりとりのないものを見つける方が難しい。
- 2 インターネットを全く使わずに生活することも難しい。COVID-19(新型コロナウイルス)のワクチンの申し込みをインターネットが主流。電話はなかなかつながらない、..

近い将来、誰もが直面することがある。将来就職活動する際、今はインターネットを全く使わずに就職活動することはできないことだ。インターネットで情報を集め、ネットを通して申し込みをし、さらに COVID-

19 (新型コロナウイルス) の影響を受け、現在の面談はネットを通して行われている。ZOOM や MEET と呼ばれるようなテレビ会議だ。

インターネット上のコミュニケーションが驚くほど活躍したのは、実は災害の際、電話線が寸断されて、不通となった中、他人とコミュニケーションが取れたのがインターネットだ。パソコンだけでなく、携帯電話からもつなぐことができたからだ。そのため、有線の電話より便利だった。1995 年の阪神・淡路大震災を基点に、東日本大震災 (2011) では安否確認で絶大な効果を発揮したのが SNS の力だ。

SNS がこうして災害時に大きな力を発揮したのは事実であるが、SNS には負の効果もある。

インターネット上への不適切な書き込みや気になる内容のものがマスコミを始め、様々所で話題になることがある。不適切な投稿やバイトテロと呼ばれる動画である。(ここで不適切な動画の投稿の対策用の動画を流した。



愛媛県警察公式チャンネル「【中級編】不適切な動画投稿(バイトテロ)
(中・高校生向け)

<https://www.youtube.com/watch?v=L2MN0FbzJnI>

投稿の中にはいたずらという範疇にとどまらない「犯罪」に相当するものがある。相手に被害が出れば、それは犯罪となってしまう。お店のバイト先での不適切な動画も店側に被害 (営業を著しく妨げる、印象を悪くすることで売り上げが激減するなど) が出れば、いたずれではすまされない。

これは犯罪になります

業務妨害罪、場合によっては信用毀損罪となります。店が訴えれば、法律により3年以下の懲役または50万円以下の罰金に相当します。マスコミで様々な報道があっても、こうしたあのことまで報道しないため、犯罪という認識がないのかもしれませんが。未成年者の場合には保護者に請求が来ることとなります。

デジタル社会での表現の問題

小学生や中学生はインターネットのやりとりで人間関係がうまくいかない。有害サイトや出会い系サイトなどの利用により犯罪等に巻き込まれる。

小学生や中学生はインターネットのやりとりで人間関係がうまくいかないのは、文字による表現がうまくできずに冷たい表現になり、そのため、絵文字を多用することがあります。絵文字は解釈が多くできるようになり、誤解を生むことが多々あります。♥マークはその典型。

アメリカではこんなことが、、

大人の男女同士のネット上のコミュニケーションでは、不倫同士が連絡を取り合っていた場合には、お互いに気を付けていても、もしそこに「♡」「♥」「☺」のようなハートマークがあれば、離婚裁判などで不倫が確定するという事例があります。

日本ではどうでしょうか？かなり気軽に使っている人もいるのでは？誤解のもとになるかもしれませんね。

単なる♥マークも日本とアメリカではその捉え方も全く異なる。不倫関係の裁判ではメールにこの♥マークの有無は大きな意味を持つことになる。そもそも絵文字は日本人が広めたものだ。そのことを *Longman*

絵文字

絵文字 emojiがようやく紙媒体の辞書に見出し語としても入った。絵文字は、日本が世界に広げたemotionの表現方法のひとつである。Longman Dictionary of Contemporary English(2014)にはつぎのように定義されている。

n[C] an ICON, similar to an EMOTION, used in electronic messages and on websites, originally in Japan

Dictionary of Contemporary English (2014)より紹介した。

中学生にも絵文字の使用を聞いてみると、頻繁に利用していることがわかった。これ以外にスタンプも利用しているようだ。絵文字もスタンプも表現が単純化されるため、送り手と受け手での受け止

め方が異なるため、誤解を生むこともある。

「インターネットはどこまで信用できるのか」ということを取り上げておきたい。